

さいたま市におけるインフルエンザの流行状況（速報）

2008-2009 年シーズン、第 18 週(4 月 27 日～5 月 3 日)

★ 新型インフルエンザ(ブタインフルエンザ H1N1)に関する情報について

↓ 情報は随時更新されています、最新の情報をご覧ください ↓

- 1 厚生労働省ホームページ:新型インフルエンザに関する情報（トップページに掲載）
各種通知、情報が掲載されています。
- 2 国立感染症研究所 感染症情報センターホームページ:新型インフルエンザ(ブタ由来インフルエンザ A/H1N1)
現時点での「国内医療機関における診断の流れ」「抗ウイルス薬による治療・予防投薬の流れ」
などが、掲載されています
- 3 **さいたま市の電話相談窓口： 048-840-2220** 詳細は市ホームページをご覧ください。
- 4 **さいたま市感染症情報センターホームページ:**
症例定義・届出様式、WHO の発生国情報 (随時更新) など関連情報を掲載しています。

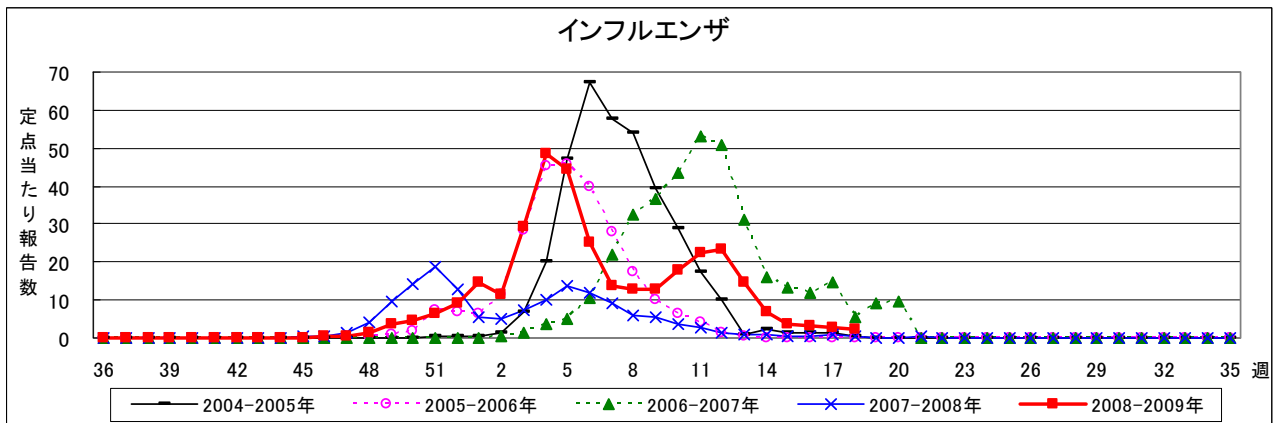
※ なお、**疑似症患者の症例定義「エ」10日以内に、新型インフルエンザがまん延している国又は地域に滞在もしくは旅行した者** における、**まん延している国又は地域は5月8日11時現在、メキシコ、アメリカ(本土)、カナダの3国のみです。**

I. インフルエンザ患者発生報告状況

1 感染症発生動向調査による定点医療機関からの患者報告状況

第 18 週(4 月 27 日:月曜日～5 月 3 日:日曜日)のインフルエンザ定点医療機関(市内 39ヶ所)からの患者報告数は 79 人でした。「**定点当たり報告数**」は、**前週の 2.78 から減少し、2.47 人となりました。**流行の指標となる「**定点あたり報告数 1.0**」を超えている状況で、**流行は終息に向かっているものの、継続しています。**第 18 週までの累積報告患者数は、12,368 人となりました。

現時点で国内での報告はありませんが、**新型インフルエンザ(ブタインフルエンザ H1N1)の国内での発生も心配されます。**予防及び感染拡大防止のため、**咳エチケット・手洗い・ウガイの励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導**お願いします。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等 第 18 週は、学級閉鎖 1 学級の報告がありました。

II. 国内のインフルエンザウイルス検出状況について

国立感染症研究所感染症週報 2009 年第 16 週によれば、直近の 4 週間(第 13 週～第 16 週)に、全国で分離されたインフルエンザウイルスは、AH1 亜型(ソ連型)が 9 件、AH3 亜型(香港型)が 18 件、B 型が 94 件報告されており、第 9 週以降、B 型が最も多くなっています。

— この情報は 5 月 8 日現在の速報です、後日データの修正をすることがあります —